

「景気動向指数」における総務省「家計調査」見直しへの対応について

平成 30 年 2 月 7 日
内閣府経済社会総合研究所
景気統計部

「景気動向指数」においては、総務省「家計調査」から Lg4「家計消費支出（勤労者世帯、名目）」を遅行系列に採用しており、長期の時系列データ（1975 年 1 月分以降）を必要とすることから「農林漁家世帯を除く」系列の値を用いている。平成 30 年 1 月分より「家計調査」見直しに伴い、①「農林漁家世帯を除く」系列が公表取りやめとなること、②公表日が調査月の翌々月上旬となること等を受け、景気動向指数研究会委員の意見を踏まえて検討した結果、Lg4「家計消費支出（勤労者世帯、名目）」の扱いについて、以下のとおり変更する。

1. 変更事項

【変更前】

- ①「農林漁家世帯を除く」系列の前年同月比を使用。
- ②Lg4「家計消費支出（勤労者世帯、名目）」は、「景気動向指数」速報（毎月月上旬公表）時に算出に含める。

【変更後】

- ①「農林漁家世帯を含む」系列の前年同月比を用いてデータを接続。
1975 年 1 月分～2000 年 12 月分：「農林漁家世帯を除く」系列
2001 年 1 月分以降：「農林漁家世帯を含む」系列
(顕著な断層がみられないことから、両系列を直接接続)
- ②Lg4「家計消費支出（勤労者世帯、名目）」は、「景気動向指数」速報時は算出に含めず、改訂（毎月下旬公表）時に算出に含める。

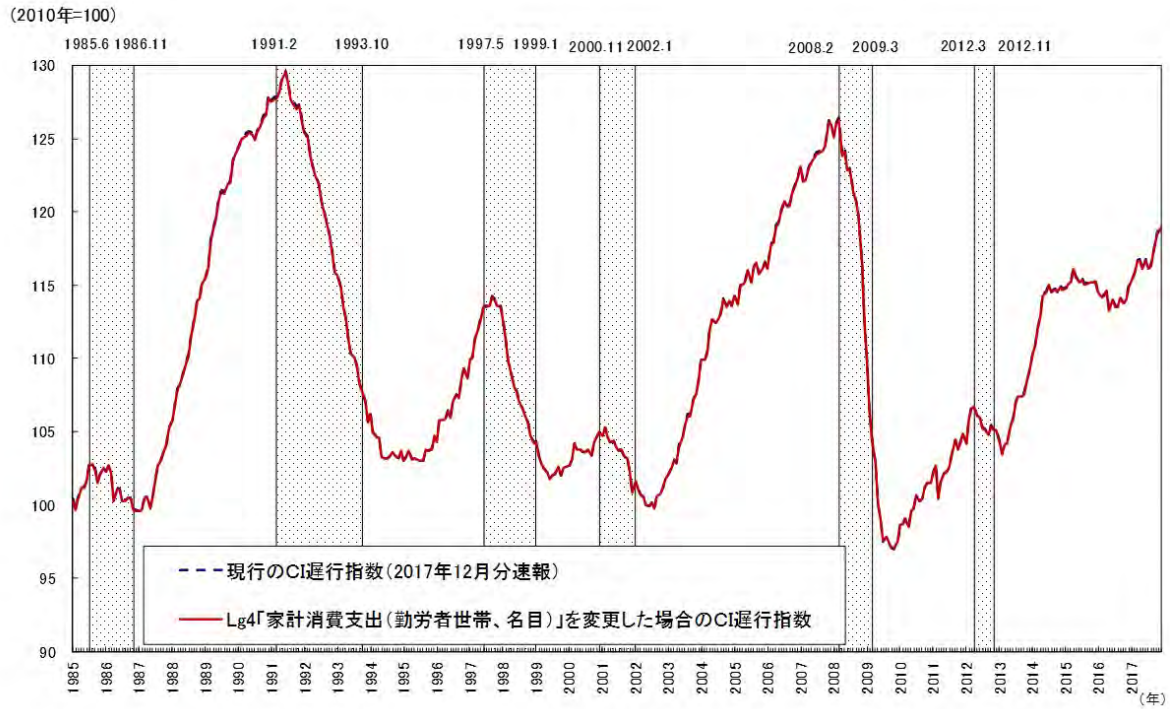
なお、上記①変更後の Lg4「家計消費支出（勤労者世帯、名目）」を用いた C I 遅行指数について、景気の山・谷への対応性や足元の動きなどに関するパフォーマンスをみると、現行指数と同程度となる（参考 1 参照）。

2. 変更時期

平成 30 年 1 月分速報（平成 30 年 3 月 7 日（水）公表）より変更。

以上

<参考1> C I 遅行指数 現行指数との比較



(注) シャドー部分は景気後退期を示す。

<参考2> 景気動向指数研究会委員 (座長以外五十音順)

- | | | |
|---------|-------------------------|----------|
| 座長 吉川 洋 | 立正大学経済学部教授 | |
| 刈屋武昭 | 城西国際大学特任教授 | |
| 小峰隆夫 | 大正大学地域創生学部教授 | |
| 嶋中雄二 | 三菱UFJモルガン・スタンレー証券(株) 参与 | 景気循環研究所長 |
| 櫛 浩一 | 株式会社ニッセイ基礎研究所専務理事 | |
| 福田慎一 | 東京大学大学院経済学研究科教授 | |
| 美添泰人 | 青山学院大学経営学部プロジェクト教授 | |